

富士通株式会社







版数	改版日	変更内容 一
1.0	2023/08/24	初版作成





- Fujitsu Research Portalでは、公開されているアプリ開発用APIを利用す る際にサブスクリプションキーをヘッダに付与し、呼び出す必要がある
- ●本ドキュメントでは、サブスクリプションキーの発行方法を説明する
 - ●APIの呼び出し方法については別ドキュメント(アプリ開発用API利用方法)を参照
- ●研究所ポータルでサブスクリプションキーを発行するためにはアカウント作成の後、 作成したアカウントにログインする必要がある
 - ●アカウント作成手順については、別ドキュメント(アカウント作成手順)を参照





Fujitsu Research Portalへのログ イン後、ホーム画面中央または右上 の「技術一覧」より「技術一覧」ペー ジに移る

Fujitsu Web3 Components - Fujitsu Web3 Acceleration Platform



透過的トラスト ・組織間でデータのやり取りを伴うワー クフローにおいて、オフラインでも検証できる 形で、真正性・非改ざん性を保証します。







Data e-TRUST 流通するデータの発行元や所有権、直正性の証 明と併せて、データ取引の証跡を改ざん不可能 な形で管理できます。

お試しはこちら



ConnectionChain 複数のブロックチェーンを接続し、横々なデジタ ル資産交換の取引処理を紐づけ、全体を一つの取 引として自動実行することが可能です。



●サブスクリプションキーを発行したい技 術の「お試しはこちら」をクリックする



サブスクリプションキーの発行

アプリケーションからAPIを利用する際に使用するサブスクリプションキーを発行できます。発行されたキーはユーザ情報ページで一覧を確認することができます。

Subscribe

Your new product subscription name

サブスクリプションキー アプリケーション開発用に発行したサブスクリプションキーの一覧です										
Subscription details			Product	State	Action					
Name Started on Primary key Secondary key	testtest 08/08/2023 X0000000000000000000000000000000000	Rename Show Regenerate Show Regenerate	[アプリ開発]Data e- TRUST	Active	Cancel					

- 各技術ページ下部の「サブスクリプションキーの発行」にて、サブスクリプション 名を入力し「Subscribe」をクリックしてサブスクリプションキーを発行する
 - 各技術でサブスクリプション名に制限がある ため、付録を参照し設定する
 - 発行後、ユーザ情報画面に遷移する
- 「ユーザ情報」ページの「サブスクリプ ションキー」に、作成したサブスクリプ ション名が表示されていることを確認 する



サブスクリプションキー アプリケーション開発用に発行したサブスクリプションキーの一覧です											
Subscription details			Product	State	Action						
Name Started on Primary key Secondary key		Rename Show egenerate Show egenerate	[アプリ開発]Data e- TRUST	Active	Cancel						

- 作成したサブスクリプション名の 「Primary key」または 「Secondary key」の「Show」をク リックすると表示される
- 画面上部に表示される文字列がサブ スクリプションキーなので、コピーし利 用する
 - Primary keyとSecondary keyはどち らもサブスクリプションキーとして利用可能 であり、それぞれどのように利用するかは ユーザ側で決めて良い

付録:サブスクリプション名の制限



- ●共通の制限
 - ●使用可能文字種
 - 英数字、ハイフン(-)

Data e-TRUSTのみ追加で適用される制限

- ●使用可能文字数
 - 最大48文字



Thank you

